

■歴史文化施設の機能

博物館機能

収集・保存

調査・研究

展示・公開

教育・普及

ビジターセンター機能

集客創造

回遊促進

文化力から経済力へ

■ビジターセンターの構成

基本的な考え方

「歴史観光の拠点として、市内の情報提供を行い、回遊を促進する」

【エントランス】

歴史に気持ちを引き寄せるエントランス

【ショップ・カフェ】

展示と連動した
歴史の追体験
ができる憩いの
空間

【観光案内情報コーナー】

市内の全ての
観光資源を
つなぎ発信する
コンシェルジュ

【歴史体感展示】

展示とつながり
をもった
インパクトのある
体感展示

【ショップ・カフェ イメージ】

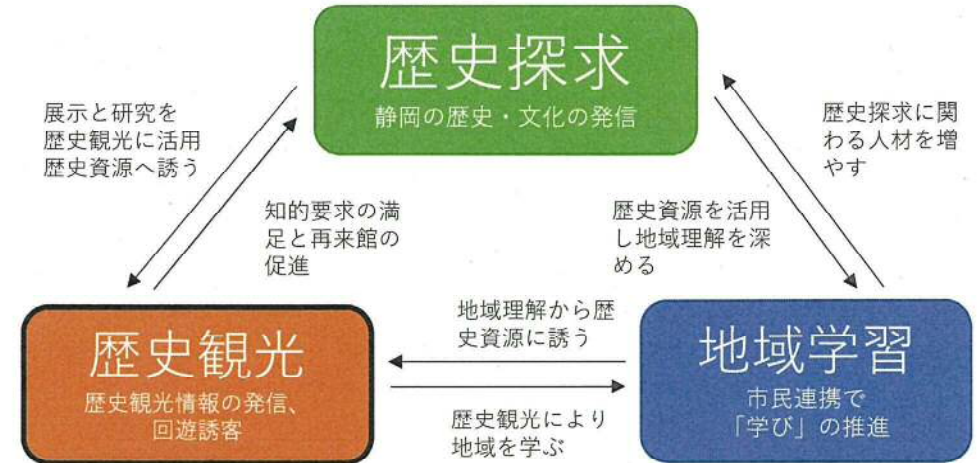


【観光案内情報コーナー イメージ】



歴史文化施設建設基本計画抜粋 (H28.3)

■事業計画の方針



■歴史観光試行事業(R1)

(1) 歴史観光・利用サービス事業

歴史資源への誘いと回遊 歴史文化施設への再来館

- 歴史体感展示 ・ 歴史資源の紹介と歴史観光への誘い
- 歴史観光連携 ・ 市民団体との連携
- 総合案内 歴史情報提供 歴史観光案内
- ショップ、カフェ、ホワイエの活用
- ・ 駿府城がみえる特徴を活かした事業
- ユニークメニューとしての活用
- ・ 各種団体のイベント開催 賑わいの創出

(2) 広報事業

静岡市および市外・県外を視野に置いた組織的広報

- ターゲットに応じた広報
- マスメディア・旅行会社と協力
- 施設広報 事業広報 研究発信 集客営業 広報連携
- ニーズ調査

【目的】

- ・ 歴史文化施設を拠点とした歴史観光の仕組みの確立
- ・ 施設の展示内容と市内各地の歴史資源をつなぐガイドの仕組みの試行や素材づくり

●市民団体の把握と連携の構築

⇒市民団体ネットワークの構築

●市内回遊の素材整理とコース作成、モニターツアーの実施

⇒資源調査・分類

回遊コースの組み立て

●市内回遊のための情報収集の仕組み

⇒歴史観光拠点の在り方